

# 一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」（個別商品編）

2024/10/21現在

## 1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	リスク抑制世界8資産バランスファンド・証券投資信託
組成会社（運用会社）	アセットマネジメントOne株式会社
販売委託元	アセットマネジメントOne株式会社
金融商品の目的・機能	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、中長期での資産形成を目的とし、この商品の運用方針に則した収益を求め、元本割れリスクを許容する方であり、分配金の仕組みを理解した上で隔月の分配金を受け取りたい方を主な購入層として念頭においています。複利効果を重視するよりも分配金を受け取りながら投資を継続することを目指す方に適しています。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

- (質問)
- ① リスク抑制のために、この商品にはどのような特色がありますか。
  - ② マザーファンドとは、どのような意味ですか。
  - ③ クーリングオフができないが、何かの事情で取りやめたいときはどうしたらよいですか。

## 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。為替相場の変動による影響を受けます。
過去1年間の収益率	1.4%（2024年7月末現在）
過去5年間の収益率	平均-0.3% 最低-11.1%（2022年12月）最高7.4%（2019年11月） （2019年8月～2024年7月の各月末における直近1年間の数字）

※ 損失リスクの内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「投資リスク」に記載しています。

- (質問)
- ④ 過去の相場下落局面でも、基準価額の低減は抑えられていましたか。
  - ⑤ 基準価額の上昇率が、株式型などに比べて見劣りすることは仕方ないですか。

### 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

（税込）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	窓口購入	インターネット購入
	1.10%	0.77%
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	信託報酬率は年0.759%（税込） その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。	
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。	

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」の項目に記載しています。

- （質問） ⑥ この商品の購入手数料は、なぜ他の商品よりも安く設定されているんですか。  
⑦ 手数料がかかる商品は購入せず、iDeCoだけにする方が良いですか。

### 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

償還期限	この商品の償還日は2047年7月11日です。但し、償還延長や繰上償還の場合があります。
解約時手数料	この商品をお客様が換金・解約しようとする場合、解約手数料・信託財産留保額はかかりません。
解約の制限事項	市場の閉鎖、海外の取引所・銀行の休業日の場合等、換金・解約ができないことがあります。

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」の項目に記載しています。

- （質問） ⑧ 土日以外に、解約の手続きがとれない日はありますか。

### 5. 当金庫の利益とおお客様の利益が反する可能性

手数料	お客様がこの商品を保有されている間、当社は組成会社（運用会社）を通して信託報酬の一部（年率0.363%（税込））をいただきます。 これは、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。
-----	--

※ 利益相反の内容とその対処方針については、ホームページ「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。

（URL） <https://www.numashin.co.jp/policy/files/fiduciaryduty.pdf>

- （質問） ⑨ この商品を販売することが、担当者の成績にとって重要なことですか。

### 6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

租税の概要	課税上は株式投資信託として取扱われます。 新NISA（成長投資枠）でご利用できます。
-------	---

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」の項目に記載しています。

**7. その他参考情報（契約にあたっては、当金庫Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）**

- ・ 販売会社（当金庫）が作成した契約締結前補完書面【目論見書補完書面】  
（URL①） <https://www.numashin.co.jp/kojin/unyo/files/mokuromisyo.pdf>  
※ PDF形式で掲載しています。

①



- ・ 組成会社が作成した【目論見書】  
（URL②） <http://www.am-one.co.jp/fund/summary/313870/>  
※リンク先は、当金庫が運営するホームページではありません。  
当金庫はリンク先の表記等について保証するものではなく、一切の責任を負いません。

②



**契約締結にあたっての注意事項等をまとめた【契約締結前交付書面】、金融商品の内容等を記した【目論見書】については、ご希望があれば、紙でお渡しします。**



商号等/沼津信用金庫 登録金融機関 東海財務局長(登金)第59号

<質問回答例>

リスク抑制世界8資産バランスファンド

	<質問>	<回答例>
①	リスク抑制のために、この商品にはどのような特色がありますか。	価格下落局面には、①リスク性資産の縮小、さらには②安定資産・現金のみのポートフォリオをする、調整機能がある点が特色といえます。
②	マザーファンドとは、どのような意味ですか。	複数のベビーファンド（ファミリーファンド方式で運用する投資信託のうち、投資家が購入する投資信託）と呼ばれる投資信託から資金を預かり、それをまとめて運用することです。
③	クーリングオフができないが、何かの事情で取りやめたいときはどうしたらよいですか。	いったん購入した投資信託を、換金という形で資金化することはもちろんできます。ただし、その間の価格変動の影響は受けることになります。
④	過去の相場下落局面でも、基準価額の低減は抑えられていましたか。	近時では、コロナ禍発生時の下落局面でも、小さな下落率にとどまっている実績があります。ただし、投資信託という商品の性質上、今後も同じ成果が約束されるものではありません。
⑤	基準価額の上昇率が、株式型などに比べて見劣りすることは仕方ないですか。	バランス型の商品は、分散投資によって価格変動を上下に和らげることがひとつのコンセプトのため、やむ得ない部分はあります。全体のポートフォリオの一部として、とらえてみてください。
⑥	この商品の購入手数料は、なぜ他の商品よりも安く設定されているんですか。	この商品はシステム運用が主体となっていること、また分かりやすい商品でご説明のポイントも限られていること、などが要素といえます。
⑦	手数料がかかる商品は購入せず、iDeCoだけにする方が良いですか。	お客様の財産形成の観点でiDeCoだけでは不十分ということ、また換金が自由であることなどからは、手数料がかかってもメリットはあるかもしれません。
⑧	土日以外に、解約の手続きがとれない日はありますか。	特に、海外株式・海外債券などで運用するファンドについては、その投資対象国の祝日もファンド休業日とされます。これは数ヶ月以上前から明らかにされており、お客様にもお伝えできます。
⑨	この商品を販売することが、担当者の成績にとって重要なことですか。	私どもでも、販売件数や販売額よりも、お客様への相談姿勢やアフターフォロー状況が評価されるようになっておりますので、販売ありきという発想はありません。どうぞご安心ください。